



Oval Ace

オーヴァルエース 体高165cm

2016年生 栗毛 荻伏産

Fee

受胎条件

30万円

フリーリターン特約付
受胎確認後9月30日迄支払

出生条件

50万円

産駒誕生後1ヶ月以内支払

*ヘニーヒューズ
Henny Hughes
栗毛 2003

アブラシオ
鹿毛 2005

*ヘネシー
Hennessy
栗毛 1993

メドウフライヤー
Meadow Flyer
鹿毛 1989

*グラスワンダー
Grass Wonder
栗毛 1995

ジュウジホウセキ
鹿毛 1992

ストームキャット
Storm Cat

アイランドキティ
Island Kitty

メドウレイク
Meadowlake

ショートルー
Shortley

シルヴァーホーク
Silver Hawk

アメリフローラ
Ameriflora

マルゼンスキー

ジュウジターキン

Storm Bird
Terlingua

Hawaii
T.C.Kitten

Hold Your Peace
Suspicious Native

Hagley
Short Winded

Roberto
Gris Vitesse

Danzig
Graceful Touch

Nijinsky
*シル

*ハンターコム
シャダイターキン

Northern Dancer
South Ocean
Secretariat
Crimson Saint

Utrillo
Ethane
Tom Cat
Needlebug

Speak John
Blue Moon
Raise a Native
Be Suspicious
Olden Times
Teo Pepi
Harvest Singing
Wind Cloud

Hail to Reason
Bramalea
Amerigo
Matchiche

Northern Dancer
Pas de Nom
His Majesty
Pi Phi Gal

Northern Dancer
Flaming Page
Buck Passer
Quill

Derring-Do
Ergina
*ガーサント
ブラックターキン (13-c)

5代までのインブリード : Northern Dancer S5×M5×M5

人気種牡馬ヘニーヒューズ後継馬 デビューから3連勝で出世レースのヒヤシンスS快勝 無限の可能性を秘める次世代エース

Race Record 競走成績

3戦無敗で出世レースのヒヤシンスSを快勝

2～3歳時に3戦3勝

総取得賞金: 3651万8000円

1	L	ヒヤシンスS (2019)	東京・ダ1600m
1		寒椿賞 (2018)	中京・ダ1400m
1		新馬 (2018)	東京・ダ1600m



ヒヤシンスS-L 2019.2.17 東京・ダ1600m

Sire Record 種牡馬成績

ペイシャヴァルツなど、中央・地方で勝ち馬続出

2021年よりイーストスタッドで供用。

[代表産駒]

ペイシャヴァルツ	2勝、2歳新馬
ペイシャマリーン	1勝
スマートブル	1勝
ピーエムナナ	南関東・ネクストスター東日本3着
ファリードウン	南関東1勝、北海道5勝
ロアリングフレイム	南関東2勝、北海道2勝
アースノイド	東海4勝
アトレヴフェイス	南関東2勝
フルグライト	南関東2勝
マナアライ	北海道2勝
セイソラボル	南関東1勝
ヒナラオカイ	南関東1勝

Sire Reference 父系

セラフィックコールがダイオライト記念で連覇達成!

父: *ヘニーヒューズは米国産。2～3歳時に北米で10戦6勝。ヴォスバークS-G1、キングズビショップS-G1、サラトガススペシャルS-G2、ジャージーショアBCS-G3。2012年北米2歳種牡馬ランキング2位、2020～2023年JRAダートランキング1位。[代表産駒]ビホルダーBeholder(BCディスタフ-G1[2回]、BCジュヴェナイルフィリーズ-G1)、*アジアエクスプレス(朝日杯フューチュリティS-G1、レパードS-G3)、*モーニン(フェブラリーS-G1、根岸S-G3)、ワイドファラオ(かしわ記念-Jpn1、ニュージーランドT-G2、ユニコーンS-G3)、アランパローズ(全日本2歳優駿-Jpn1)、アマンテビアンコ(羽田盃-Jpn1)、タガノビューティー(JBCスプリント-Jpn1)、セラフィックコール(ダイオライト記念-Jpn2[2回]、みやこS-G3)、ケイアイレオーネ(兵庫ジュニアグランプリ-Jpn2、シリウスS-G3)、セキフウ(兵庫ジュニアグランプリ-Jpn2、エルムS-G3)、ウェルドーン(関東オークス-Jpn2)

Family 母系

甥のヴァルツァーシャルがマーチS制覇

母アブラシオ(by *グラスワンダー)は1勝。産駒

オーヴァルエース(牡 by *ヘニーヒューズ)3勝。ヒヤシンスS-L、寒椿賞。(本馬)ソルブレサ(牡 by *エンパイアメーカー)3勝、白馬岳特別、兵庫・高知(公)6

勝、園田FCスプリント3着

バイカターキン(牝 by *エンパイアメーカー)不出走。産駒

ヴァルツァーシャル: 6勝、マーチS-G3、ポルックスS-OP、師走S-L2着、総武S-OP2着、ユニコーンS-G34着

レイズカイザー: 3勝

ラナチャンス: 2勝

レイストワイライト: 1勝

ゴールデンターキン(牝 by *ネオユニヴァース)1勝

トラストフェアリー(牝 by *ケイムホーム)1勝。産駒

ミズノコキュウ: 2勝

祖母ジュウジホウセキは1勝。産駒

トラストジュゲム: 6勝、門松S-OP、甲南S、上賀茂S、瀬波特別

ホッコーガンバ: 4勝、道新スポーツ賞、石狩特別

ウメノコトブキ: 5勝、塩沢特別、苫小牧特別、障害2戦。産駒

アキノグローブ: 3勝、伊勢特別、九十九島特別

オネストエイブ: 2勝

曾祖母ジュウジターキンは2勝。産駒

アイネスターキンは不出走。産駒

ディアジーナ: 4勝、フローラS-Jpn2、クイーンC-G3、菜の花賞、フラワーC-G32着、オークス-Jpn15着

コスモラブシック: 6勝、淀屋橋S、疾風特別、祇園特別、青函S-OP2着、TV愛知OP-OP3着、障害6戦

四代母シャダイターキンは5勝、オークス、4歳牝馬特別2着、牝馬東タイ杯3着。

ダイナアルデミス(牝馬東タイ杯-Jpn3)の母、レッツゴーターキン(天皇賞・秋-Jpn1)の祖母、ブラウンビートル(新潟記念-Jpn3)の曾祖母

Best Progeny



1勝クラス 2025.7.20 小倉・ダ1000m

父から受け継いだ非凡な砂のスピードで
デビュー戦は9馬身差、2勝目も3馬身半差の逃げ切り勝ち

ペイシャヴァルツ

父オーヴァルエース

母ペイシャネガノ(*サウスヴィグラス)

牝 2022年生 栗東・吉田直弘厩舎

オーヴァルエースの初年度産駒ペイシャヴァルツは新ひだか町の友田牧場の生産。叔父にJpn3黒船賞、Jpn3サマーチャンピオンとともに3着のタイガーインディがいる。

2024年、2歳12月にデビューしたペイシャヴァルツは、京都のダート1200m戦を逃げて9馬身差で圧勝し、一気に父の評価を高めてみせた。続く2勝目は3歳夏、2025年7月の小倉ダート1000m戦。デビューから手綱を取る団野大成とともに楽に先手を奪うと、あとは後続に影も踏ませることなく、3馬身半差の逃げ切り勝ちを収めた。